

八重干瀬観光上陸における観光振興と環境保全のガイドライン

1. ガイドラインの目的

宮古圏域における観光振興は地域経済振興に直結する重要な課題である。また環境保全は観光振興の根幹を成す最重要課題である。本ガイドラインは八重干瀬観光上陸（八重干瀬まつり）に関して観光振興と環境保全の両立のために観光関係者・行政・漁協・市民が協同して提示するものである。

2. ガイドラインの適用範囲

- 本ガイドラインには法的拘束力や罰則はないが、上記目的達成に向けて努力すべき指針として八重干瀬観光上陸に適用するものである。
- 以下において、特に記載がない事項については八重干瀬観光上陸に係わる団体、個人（観光客、フェリー船員、アルバイト、ボランティア等も含む）全てを対象とする。

3. 環境保全に関するガイドライン

- 生物採取を一切してはならない。折れたサンゴであっても生きていますので採取してはならない。県漁業調整規則等では下記のような規制が定められているが、特にマズツーリズムにおいては一人一人のわずかな採集量が全体では大きな生態系の攪乱となる。なお地域の伝統行事として行われるサニツと観光における生物採取は区別されるべきである。

参考 ■ 沖縄県漁業調整規則に基づく生物採取の規制（一部）

- ・ 造礁サンゴの採取は一切禁止。
- ・ 漁業権者であっても次の生物には禁漁サイズが定められている：ヒメジャコ（殻長8cm以下）、ヒレジャコ（殻長20cm以下）、シャゴウ（殻長15cm以下）、ヒレナシジャコ（殻長30cm以下）、タカセガイ（殻の短径6cm以下）、サザエ（殻の口径3cm以下）、ヤコウガイ（殻の口径6cm以下）、など。
- ・ 非漁業者が許されている採捕手段：竿釣り・手釣り（電照集魚は不可）、たも網、手網、投網（船の利用は不可）、モリ類（水中銃等発射装置付きは不可）、歩行徒手採捕 —— したがってタガネ、パール、ハンマーなどを使用した生物採取は不可である。

■ 第一種共同漁業権が設定されている生物（宮古圏域 H15/10～H25/9）

貝類—シャコガイ類、サザエ、タカセガイ、ヤコウガイ

海藻類—モズク、クビレヅタ（ウミブドウ）、ヒトエグサ（アーサ）、キリンサイ

その他—イセエビ類、ウニ、ナマコ

- 生物採取禁止については旅行代理店へ通告すると同時に、集客広告や船内掲示などでも明示し、周知徹底すること。特に県内・島内からの参加者ほど魚介類採取を目的としている人が少なくないことから、乗船直前のアナウンス等を充実させる。

- サングの踏みつぶしを避けるための最大限の注意を払うこと。樹枝状のサングは容易に壊れる。塊状のサングは踏んでも見た目には壊れないが、表面の軟組織は潰れて大きなダメージとなる。
- 観光上陸催行に当たり、平良市はガイド養成の人材育成に努め、観光協会・フェリー各社はガイドの同行および活動に積極的な支援を行う。同行ガイドは環境保全ならびに観光振興の両立のためガイド活動を行う。
- フェリー接岸によるサングの損壊は避けられないため、フェリー各社はサングが豊富に生息する箇所への接岸・上陸を極力避ける。
- 上陸・帰船時には多くの観光客が殺到し、多くのサングが踏みつぶされやすいので、フェリー各社は混雑を避ける工夫や上陸方法をとる。混雑の低減は安全の確保にも繋がる。
- 海やサング礁にゴミやタバコの吸い殻などを捨ててはならない。風に飛びやすいビニール袋の取り扱いには細心の注意を払うこと。船内でのビニール袋の配布は上陸終了後、停船中に行うこと。
- 観光上陸の接岸地点のリーフ名と緯度経度、上陸人数、時間を記録し、観光上陸後のサングの状況を確認できるようにする。

4. 観光振興に関するガイドライン

- 観光協会、フェリー各社は観光客への事前情報提供を充実させる：当日予想される水位と水濡れの程度、好天時・天候不良時の服装の目安、使用船舶と船内環境、船酔いの警告、生物採取・ゴミ投棄の禁止などに関するガイドライン、サング礁ガイド制度の紹介、など。単なるバスツアーの延長線の感覚で乗船する客や、沖縄は常に暖かいと誤解している客もいる。
- 観光協会、フェリー各社は誤解を招く恐れのある広告の排除に努める。前項とも関連して、観光上陸の事前イメージと実際の現場とに大きなギャップを感じる観光客は少なくない。宮古観光経験者による宮古観光の評価やイメージ形成は、観光振興上、無視できない大きな要因である。
- 観光協会、フェリー各社は旅行代理店ならびに観光客への意識調査を行い、観光ニーズの把握に努める。現行の観光上陸形態の改善・向上、あるいは代替的新プログラムの開発に有用な資料となりうる。

5. 本ガイドラインの賛同提示者

沖縄県宮古支庁、平良市、伊良部町、社団法人宮古観光協会、宮古フェリー株式会社、合資会社はやて海運、平良市漁業協同組合、池間漁業協同組合、市民ボランティア「サング礁ガイド」経験者有志（順不同）

2004年4月14日